

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルパートナーに決定

～「旅客鉄道輸送サービスオフィシャルパートナー」として東京 2020 大会の成功に貢献します～

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）は、このたび、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と「東京 2020 オフィシャルパートナー（旅客鉄道輸送サービス）」契約を締結しました。

東洋初の地下鉄である銀座線が開業してから 88 年、1964 年の東京オリンピック開催時の日比谷線全線開業など、東京メトロは、これまで首都東京の都市機能を支えてまいりました。

現在、東京メトロは、グループ理念「東京を走らせる力」の実現を目指し、「安心＝安全＋サービス」の考えのもと、すべてのお客様に安心してご利用いただけるよう、日々の安全・安定運行はもとより、震災対策、大規模浸水対策等の自然災害対策、バリアフリー設備及びホームドアの整備、さらには駅構内や車内での情報提供の充実など、さらなる都市機能向上のためハード・ソフト両面で様々な取組みを進めています。

また、スポーツを通じた東京の活性化を目的に、「東京がひとつになる日」をコンセプトに首都東京を駆け抜ける東京マラソンを、第 1 回大会からパートナーとして応援しています。

この度、東京 2020 オフィシャルパートナーになったことを受け、東京の魅力を伝える「東京の案内役」、円滑な輸送サービスを提供する「東京圏の交通ネットワークのつなぎ役」という役割を果たし、地下鉄をわかりやすく快適にご利用いただき、日本はもとより海外からのお客様にも東京を存分に楽しんでいただけるよう努めていくことで、交通の面から東京 2020 大会の成功に貢献してまいります。



[契約概要]

契約プログラム	東京 2020 スポンサーシッププログラム
契約内容	オフィシャルパートナー (旅客鉄道輸送サービス) 呼称やマークなどを使用し、オリンピック・パラリンピックムーブメントの盛り上げや、日本代表選手の支援、東京 2020 大会の成功に貢献します。
契約期間	2016 年 6 月 7 日～2020 年 12 月 31 日
対象	<p><大会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 32 回オリンピック競技大会 (2020/東京) ・ 東京 2020 パラリンピック競技大会 <p><日本代表選手団></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 31 回オリンピック競技大会 (2016/リオデジャネイロ) ・ リオデジャネイロ 2016 パラリンピック競技大会 ・ 第 23 回オリンピック冬季競技大会 (2018/平昌) ・ 平昌 2018 パラリンピック冬季競技大会 ・ 第 3 回ユースオリンピック競技大会 (2018/ブエノスアイレス) ・ 第 3 回ユースオリンピック冬季競技大会 (2020/ローザンヌ) ・ 第 32 回オリンピック競技大会 (2020/東京) ・ 東京 2020 パラリンピック競技大会
領域	日本国内